

事業番号	07 05 01	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	■ 当初要求 □ 当初予算案 □ 補正予算案 □ 点検
事業名	産業人材育成支援事業	部局 実施期間	産業労働部 S46 ~ E-mail jinzai @ pref.nagano.lg.jp

## 1 現状と課題

- ・将来の県内産業の担い手を確保するために、早い段階から地域の産業や企業の魅力を伝え、長野県で働く魅力を実感してもらうための取組を産学官が連携して進めていくことが必要。
- ・人口減少下においても県内企業が持続的に発展していくためには、企業が主体的にリスクリギングに取り組み、生産性の向上や高付加価値化を図っていくことが必要であるが、特に中小企業においては、中堅以上の企業と比べてリスクリギングの取組が進んでいない。
- ・企業における女性リーダーのロールモデル不足により、女性が将来のキャリアビジョンを具体化できず、キャリア継続への意欲を失う要因になっている。出産、育児等のライフステージの変化を経ても、女性が望むキャリアが継続できるよう、企業における女性のリーダー・管理職登用の促進に向けた支援が必要。
- ・多様な働き方の進展や成長期待分野であるデジタル分野への労働移動を促進するためには、デジタル人材育成が急務。
- ・労働者の技能水準向上のため、技能検定制度及び認定職業訓練の浸透が必要。

## 2 事業目的

人生100年時代における職業人生の長期化や少子高齢化の本格化に伴う生産年齢人口の減少が進む中でも、持続的な県内経済・県内産業の発展を図るため、「学び」により一人ひとりが職業能力を高め、社会経済環境の変化に適応できる産業人材を育成するとともに、児童・生徒が地域産業・企業の魅力を知る取組の推進により、将来の県内産業の担い手確保や女性・若者から選ばれる県づくりを目指す。

## 3 事業目的を達成するための取組

### ①産学官連携による地域産業・企業の魅力を伝えるキャリア教育の推進

- ・子どもたちが地域の産業や企業の魅力を知るための取組を推進するため、地域で実践されている取組の発信や企業と学校をつなぎ、職業体験等のキャリア教育に取り組みやすい環境を整備するとともに、地域産業展等への児童・生徒の見学、訪問活動を支援

### ②リスクリギングとリカレント教育の推進

- ・研修講座や職業訓練から就職までの支援制度の提供、リスクリギング・リカレントに対する意識醸成のため、学びの総合ポータルサイトを運営するほか、リスクリギングの取組事例や職業分野ごとの情報発信等を行うためのポータルサイトの改修を実施
- ・リスクリギングが人材確保の有効な対応策になることを多くの企業が認識し、企業経営におけるリスクリギングの優先度を一層上げていくため、企業向けの啓発セミナーや研修等を開催するほか、民間コンサルタントによる伴走型支援を実施
- ・柔軟で多様な働き方が期待されるデジタル分野での就職・起業を支援するため、求職中の女性を対象に、デジタルスキル習得のためのオンラインの職業訓練とキャリア形成支援を一体的に実施
- ・賃上げに向けた環境づくりに取り組む企業を支援するため、生産性向上に資する人材育成に要する経費を補助
- ・【新】女性が直面するキャリア断絶の解消に向け、女性リーダー・管理職に必要なスキル習得のためのセミナーを開催するほか、企業の女性管理職登用を奨励金により支援

### ③労働者の技能向上・職業能力開発を支える社会づくり

- ・【新】外国人労働者の定着・活躍の促進に向けて、企業における日本語教育への支援を実施
- ・一定の基準（訓練生数等）を満たす訓練を行う中小企業事業主等を支援するため、認定職業訓練助成事業により、運営費等を補助
- ・労働者の技能を公証する国家検定制度（技能検定）を実施するため、技能検定実施事業により県職業能力開発協会に対し、検定実施に要する経費等を補助

## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし –：数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R8年度目標値	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移			
①	県関与の職業・産業体験活動への児童・生徒の参加者数	人	–	2,624	–	2,254	↘	6,200	／＼	各事業の定員数、参加者見込み数を基に目標値に設定。順次増加し、R9までに8,000人程度の参加者数を目指す。
②-1	学びの総合ポータルサイト閲覧者数	人	33,866	47,548	↗	45,000	↘	50,000	／＼	R7見込みを上回る、閲覧者数50,000人を目標とする。 ※R7年度当初予算・9月補正予算及びR7年度事業点検シートに記載したR5年度実績数値が誤りだったため修正しました。（修正前：32,866、34,000 修正後：33,866）
②-2	伴走型コンサルティング支援企業数	社	–	–	–	10	–	10	／＼	R7見込みと同等の取組み社数を目標値として設定。R9までの3年間で30社の伴走型コンサル実績を目指す。
③-1	認定職業訓練修了者数（普通課程・短期課程）	人	1,149	1,104	↘	1,249	↗	1,249	／＼	R7見込みと同等の訓練修了者数1,249人を目標とする。
③-2	技能検定受検者数（全体）	人	5,204	5,653	↗	5,590	↘	5,600	／＼	R7見込みと同等の5,600人を目標とする。

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	
2-1③	産業人材の育成・確保	県関与のリカレント(リスクリング)講座・訓練の受講者数(2023～27年度累計)	人	-	2023 (R5)	2,708	2024 (R6)	5,872	2027 (R9)	20,000
3-1②	デジタルの力を活用した便利で快適な暮らしの実現	県関与のデジタル分野の講座・訓練の受講者数(2023～27年度累計) ※再掲	人	-	2023 (R5)	2,090	2024 (R6)	4,566	2027 (R9)	9,000

## 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分		予算額				決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0	4.0
	要求		436,374		436,374	316,510	
R7年度		0	202,565	41,487	244,052	142,378	4.0
R6年度		0	253,954	0	253,954	100,832	237,418

事業番号	07 05 01	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	産業人材育成支援事業	部局 産業労働部 課・室	産業人材育成課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	産業人材育成事業費	115,300 千円	64,460 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 291,941 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	将来世代と地域企業をつなぐプロジェクト事業	負担金 委託 補助金	・将来の県内産業の担い手を確保するため、子どもたちが地域産業・企業の魅力を知る職業体験等の取組を支援（「ジョブキッズしんしゅう」事業、「地域産業イベント見学推進事業」） ・職業体験等の優良事例の発信や職業体験等の取組充実、企業と学校のつながり強化を図るため、キャリア教育支援サイトを運営するとともに、職業体験支援コーディネーターを配置 職業体験支援コーディネーター4名配置	
2	学びの総合ポータルサイト事業	直接 委託	・社会人の学びに関する講座情報や支援情報を総合的に掲載・発信 ・リスキリング関連セミナーの情報提供や、取組事例の紹介、多様な人材（女性・外国人）の活躍に資する情報発信を行うためのポータルサイトの改修 情報掲載時期：リスキリング：R8.12月、多様な人材活躍：R8.12月	
3	企業リスキリング推進事業	委託	・経営指導員との連携によるリスキリングの取組推奨や実践例の共有・展開を図るため、経営指導員等を対象とした研修を実施 ・リスキリングに向けた課題分析、人材育成計画作成の伴走型支援を実施 ・リスキリングに取り組む企業のコミュニティ形成を促進する交流イベントを開催 ・製造業における生産性向上や企業のDXを推進するため、在職者を対象とした講座を開催 ・経営者等を対象とした人材育成啓発セミナーの開催 伴走コンサル10社、交流イベントの開催：1回、生産性向上講座：1回	
4	女性デジタル人材育成事業	委託	求職中の女性を対象に、デジタルスキル習得のためオンラインの職業訓練とキャリア形成支援（就職セミナーの開催等）を実施することで、テレワークやフリーランスなど、柔軟で多様な働き方が期待されるデジタル分野での就職・起業を支援 実施コース数：2コース	
5	賃上げ環境整備支援事業	委託 補助金	企業における持続的な賃上げ環境を整備するため、人材育成に係る研修・セミナー開催経費を賃上げ額に応じて補助（最大300千円） 補助金件数：326件、セミナー開催：2回	
6	女性のキャリア形成支援事業	委託 補助金	・【新】次世代女性リーダーを育成するため、管理職に求められるスキル・マインドセット習得に関するセミナーを実施 ・【新】職場環境改善とセミナー参加により女性管理職を登用した企業を奨励金により支援（最大30万円） セミナー開催：5回、奨励金件数：30件	
7	外国人材日本語習得支援事業	直接 補助金	【新】外国人材の定着・活躍を促進するため、企業が実施する日本語教育に要する経費を助成（補助率1/2以内、補助額上限15万円） 補助金件数：70件	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	<b>認定職業訓練助成事業費</b>	67,163 千円	65,456 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 71,031 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	認定職業訓練助成事業	補助金	認定職業能力開発校の運営費・設備整備に要する経費に対する補助（国1/3、県1/3） 補助対象団体数：18団体	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	<b>技能検定実施事業費</b>	71,491 千円	72,649 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 73,402 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	技能向上対策費補助金	補助金	・長野県職業能力開発協会に対する補助 ・若者の技能検定受検手数料の減免 ・補助対象団体数：1団体 ・若者の技能検定受検手数料の減免者数（見込）：400人	
2	技能検定の実施	直接	技能検定合格証書等の作成・交付等 技能検定（定期）実施回数：2回（前期、後期）	